



ママがエアロビクスの間、
おばあちゃんたちと仲良く過ごしています。
▲(社) 福岡町シルバー人材センター

子どもたちの笑顔に、
やりがいと責任！



ママはピアノの先生。教室のある日が、
子守りの日。子育ての相談にもついています。
▲(社) 大野城市シルバー人材センター

【育児支援】サービス

高齢化と核家族化が生んだ、新しい共生のカたちです

若い家族・シングルマザー

シルバー人材センター

子育てを
手伝ってほしい

より
豊かな社会へ

経験と知恵ある
シルバーがサポート

- 産前・産後のお手伝い ●沐浴の援助 ●園児の送迎
- 登下校の付き添い ●学童保育の補助 ●サークル活動時の託児など
- 保育施設などの定時保育前後の預かり

豊かな知識と経験をフルに活かして ベテランママ大活躍！

女性の社会進出と同時に、共稼ぎの夫婦やシングルマザーが増えています。そんな忙しいママに少しずつ注目されているのが、シルバー人材センターの〈育児支援〉サービス。豊かな経験と豊富な知識を持つ60代の女性ヘルパーが、沐浴・園児の送迎・定時保育の預かりなどをお手伝いしています。その女性の多くは、昨今の児童虐待への憤りや自分自身の子育てに反省の気持ちを抱き、よりよい親子関係が広がる手助けにつながればと意欲的です。積極的に子育ての研修や養成講座を受講し実務にのぞむシルバーも多く、今後ますます安心して頼れるベテランママとして人気を集めそうです。

アライブレポート

経験だけじゃない、 きちんと知識と手法も身につける 育児ヘルパー養成講座

県下のシルバー人材センターの「育児ヘルパー養成講座」では、5日間で延べ20時間のカリキュラムを開講しています。子どもの事故防止法、子どもの食事や離乳食、子どもと一緒に遊ぶレクリエーションといった実習や、子どもの心身の成長と発達、子育て環境の違い、障害児の心といった座学など、育児に関するさまざまな講座を展開しています。これらを通じ、育児支援の意識と知識を高めたシルバー会員だけが育児ヘルパーに認定されています。



笑顔のごちそう運んでいます。



“今日も元気だね”

(社)福岡市シルバー人材センターが 独自に行う
〈まごころランチサービス〉

(社)福岡市シルバー人材センターでは、高齢者宅につくりたての温かいランチを届けるサービスを行っています。通称〈まごころランチ〉と呼ばれ親しまれるこのサービスは、福岡市高齢保健福祉課が同センターに業務委託してスタート。会員が高齢者に配食するとともに安否の確認も行い、いまや大切な事業です。高齢者同士のため「元気?」「最近どう?」などコミュニケーションも大変スムーズで、同時に庭の芝刈りやふすまの張り替えなどの仕事にもつながっているようです。毎日ランチを受け取る方には、「食事もおいしいが、なにより届けてくれる人との会話がごちそう」と喜ばれています。

その他のセンターでも

(社)岡垣町シルバー人材センターのまごころサービス班。赤いエプロンが特徴です。男性会員1人と女性会員2人が一緒に、夕方5時頃、車でできたての夕食を配っています。

